

演 習 林 記 事

昭 和 45 年 度

は し が き

「演習林報告」第9号を発刊するに当たり、例年どおり、この記事に掲載する。

I 人 事

- 1) 前林長山畑一善教授の任期満了に伴い、昭和45年4月1日付、中島武教授（森林工学）が新林長に就任した。
- 2) 前演習林事務主任松沢事務官の退官に伴い、同日付、向井事務官が配置換になったが、同事務官病気休養のため、5月28日まで農学部会計係長岡事務官が、事務主任代理を兼務した。
- 3) 昭和45年7月16日付、三好技官が森林計画学講座へ配置換、同日付、倉田技官が農場より演習林へ配置換になった。
- 4) 昭和46年1月1日付、渡部桂講師が、演習林次長を命ぜられた。
- 5) 同日付、江崎助手が、本部勤務、研究主任を命ぜられた。
- 6) 昭和46年3月31日付、篠原事務補佐員が退職した。

II 管 理

- 1) 昭和45年6月19日、文部省会計実地監査があったが、指摘事項はなかった。
- 2) 昭和45年8月26日、演習林財務実地監査があったが、指摘事項はなかった。
- 3) 昭和46年2月23日、会計検査院会計実地検査があったが、指摘事項はなかった。

III 施 設・設 備

- 1) 米野々事業区の桧皮田地区自動車道新設工事は、前年度に引続き、工費3,930,000円で、幅員3.6m、延長240mが竣工した。これで桧皮田地区の林道総延長は、1,060mとなった。
- 2) 昭和45年10月27日、演習林にトラック（ニッサンC240W型、2屯積）が配車になった。

IV 経 営

- 1) 1林班へ小班において、アカマツ・モミ・ツガ・スギ等針葉樹およびクリその他広葉樹合わせて5,315本、595m³を、林総合林業の請負により、素材12,876本、510m³を生産し、このうち、スギ2,856本、101m³を松岡木材産業有限会社へ、モミ・ツガほかパルプ材10,020本、409m³を伊予木材株式会社へ売払った。
- 2) 昭和45年8月台風10号による被害木4,067本、624m³のうち年度内にスギ6,180本、239m³を生産したが、売払は昭和46年度に行なった。なお、被害木の整理による素材生産は昭和46年度に継続して行なわれている。
- 3) 1林班へ小班の伐採跡地4.52haにスギ5,750本・ヒノキ9,150本・アカマツ4,000本、計18,900本の苗木を植栽した。また前年度新植地に、スギ1,500本、ヒノキ1,500本を補植した。
- 4) 幼令造林地40.42haの下刈を行なった。また、つる切・除伐は29.86ha、枝打ちは4.94haに対して行な

った。

- 5) 苗木生産については、上述のとおり、スギ、ヒノキ、アカマツ合せて21,900本の山行苗を生産し、また、スギ10,200本、ヒノキ8,100本、アカマツ3,100本を1回床替、ヒノキ7,400本を2回床替として苗畑に植付け、新たにスギ種子2kg、ヒノキ種子2kg、アカマツ種子0.5kgを播種した。スギ種子は、小松町湯浪、ヒノキ種子は、野村町野村、アカマツ種子は、津島町山財の各母樹林から採取したものである。

V 試験・研究

- 1) 六演習林共同研究「スギ品種地域特性試験」用地として、0.5haの試験地を1林班へ小班内に設定し、スギ挿木苗1,200本を九州林木育種場より購入植栽した。
- 2) 前号掲載の試験・研究については、継続して測定、調査が行なわれている。
- 3) 昭和45年気象観測結果は、別表に示す。なお、本年より気象観測地点を米野々演習林管理事務所敷地内に移し観測を行なうことになった。

VI 職員研修

- 1) 昭和45年10月2日、技術職員5名は、管理事務所長と共に、林業試験場・農業試験場を見学した。
- 2) 昭和45年11月1日、六演習林共同研究打合せ会が、九州大学温泉治療学研究所（別府市）で開催され、江崎助手が出席した。
- 3) 昭和46年2月2～5日、向井事務官・尾上技官は、演習林業務打合せのため京都大学へ出張、上賀茂試験地等を見学した。
- 4) 昭和46年2月6～9日、永井・倉田の両技官は、広島市外4市の庭園樹木の管理育成状況を調査した。
- 5) 昭和46年2月12～13日、六演習林共同研究打合せ会が、愛媛大学農学部で開催され、関係者全員出席した。

VII 演習林協議会

- 1) 昭和45年7月9日、第18回演習林協議会を開催した。昭和44年度演習林事業報告に関する件を付議した。
- 2) 昭和45年12月14日、第19回演習林協議会を開催した。昭和45年度演習林事業予定に関する件を付議した。

VIII 全国大学演習林協議会

- 1) 昭和45年4月24日、全国大学演習林協議会懇談会が、東京農工大学農学会議室で開催され、演習林長中島武、前演習林長山畑一善、経営主任渡部桂が出席した。
- 2) 昭和45年7月22日、全国大学演習林協議会総会が、東京大学農学部3号館会議室で開催され、経営主任渡部桂が出席した。
- 3) 昭和45年11月25日、全国大学演習林業務担当者会議が、東京大学附属病院好仁会会議室で開催され、経営主任渡部桂が出席した。

IX 学生実験・実習

昭和45年度中に実施された、演習林における実験・実習は下記のとおりである。

実習種別	期 間	担 当 教 官	学 生
森林計画学	45年10月16日～19日	山畑教授，藤本助教授，山本助手	4回生 25名
森林土木学	“ 10月19日～22日	中島武教授，伏見助教授，紫垣助手	“ 24名
林木測定学	46年3月6日～11日	山畑教授，藤本助教授，山本助手	3回生 24名
造 林 学	“ 3月11日～14日	中島幸雄教授，金子助教授，辻田助手	“ 25名

ほかに、造林学実習のうち、育苗実験実習は、勝山試験地において年間を通じて実施された。

X 防 火 対 策

- 1) 「演習林消防内規」に基づき「防火巡検計画」を樹て、管理事務所・作業所・林内の防火巡検を行なった。結果は「防火巡検日誌」に記録され、毎月1回林長が確認し指導を行なった。
- 2) 昭和46年3月20日、松山市消防団湯山分団長永井忠教氏ほか4名に事業区の防火診断を依頼、実施した。

XI 学 部 庭 園 管 理

- 1) 昭和45年8月21日の台風10号により、庭園樹木に倒伏、枝おれ等の被害があり伐採処分した。被害木は下記のとおりである。
ポプラ13本、アカシヤ6本、スズカケ3本、カリビアマツ2本、ドロノキ2本、ヤナギ、アブラギリ、シユロ各1本、計29本。
- 2) 環境整備費により、ユウカリ会館庭園の芝植付、樹木の定植等を行なった。また校舎中庭および南側にツツジ、サツキ等を植付けた。

XII 予 算・決 算

演習林経営内規第45条第2項に基づき、昭和46年7月3日付、農学部長あて「演習林事業報告書」を提出したので、それによって概要を記載する。

昭和 45 年度予算および決算

演習林歳入予算

収入目標額	
基準収入	3,653,000
木材引取税	72,000
計	3,725,000円

歳入決算

素材引取税	4,459,000
木材引取税	87,431
計	4,546,431円

演習林歳出予算（校費）

事業費	6,062,000
林外林道災害復旧受益者負担金	369,000
庁費	7,590
教官当積算校費	290,991
自動車維持費	58,000
設備更新費	198,000
自動車購入費	800,000
予算付替額	107,300
前年度調整額	527,948
元賃金職員振替額	△ 29,250
定員削減等経費負担額	△ 286,300
予算節約額	△ 85,768
学部内調整額	△ 330,023
計	7,689,488円

（旅費）

事業旅費	271,000
会議旅費	80,900
教官研究旅費	34,835
連絡旅費	12,800
予算節約額	△ 8,890
前年度調整額	1,353
計	391,998円

歳出決算

種 目	校 費			旅 費	計
	労 賃	そ の 他	計		
生 産	802,500	2,183,113	2,985,613	—	2,985,613
更 新	395,500	29,188	424,688	3,650	428,338
保 育	1,094,000	33,673	1,127,673	1,740	1,129,413
育 苗	120,350	232,763	353,113	—	353,113
土 木	337,000	44,696	381,696	1,270	382,966
調 査	22,000	21,858	43,858	4,630	48,488
保 護	37,500	19,800	57,300	2,490	59,790
管 理	6,150	230,801	236,951	266,625	503,576
学 生 実 習	53,840	215,054	268,894	78,320	347,214
試 験 研 究	—	643,702	643,702	33,273	676,975
自 動 車 購 入	—	750,000	750,000	—	750,000
演 習 林 整 備	—	416,000	416,000	—	416,000
計	2,868,840	4,820,648	7,689,488	391,998	8,081,486円

庭園管理歳出予算

庭園管理費(学部内配分)	269,200
“ (予算節約額)	△ 10,768
“ (前年度調整額)	△ 2,012
計	256,420円

歳出決算

種 目	校 費			旅 費	計
	労 賃	そ の 他	計		
庭 園 管 理 費	149,850	106,570	256,420	—	256,420円

自動車道新設費(施設課所管)

予 算	3,930,000円
決 算	3,930,000円

昭和45年氣象觀測結果

種目別	月別												計	平均	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
氣	平均	1.4	2.6	2.8	10.6	15.3	18.1	23.2	23.7	21.8	14.9	7.9	3.2	145.5	12.1
	最高	6.3	8.4	7.8	16.4	21.4	22.1	28.3	29.2	26.7	20.4	14.3	8.1	209.4	17.5
	最低	13.1	17.8	19.2	21.4	26.7	26.0	30.8	30.6	30.1	26.3	20.8	15.0		
溫	平均	-5.2	-2.4	-2.7	4.9	8.9	14.3	18.2	18.8	17.1	10.1	2.6	-1.4	83.2	6.9
	最低	-7.8	-7.1	-6.9	-1.0	4.2	9.4	14.5	16.1	11.0	1.2	-4.0	-4.8		
湿度	平均	80	77	69	74	74	82	76	73	75	73	76	68	897	75
	最低	33	31	14	18	10	17	37	39	40	32	33	32		
降水量	月	40.4	96.1	71.8	283.9	164.1	439.4	154.8	384.8	189.7	147.6	119.9	60.2	2,152.7	
	日最大	35.4	32.2	18.5	49.5	37.5	91.5	67.5	300.5	54.6	36.8	34.8	22.4		
	6時間最大	—	—	—	31.0	28.5	30.2	35.4	169.5	37.8	19.9	18.5	—		
蒸發量	月	41.6	47.4	63.5	73.3	95.0	49.9	114.7	99.8	75.6	55.8	39.8	32.6	789.0	
	日最大	2.4	3.0	3.7	5.5	7.1	5.4	8.5	5.8	5.5	3.0	3.1	2.0		